

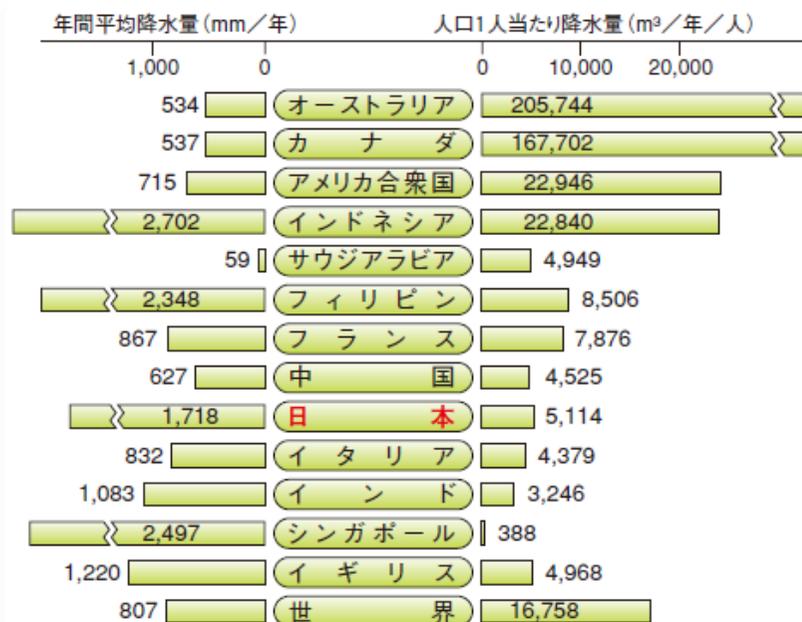
# 日本の国土 ①気象条件

つまり・・・

- ・梅雨時、台風時に**集中して多量**に降る
- ・1人当たりの降水量は豊富ではない

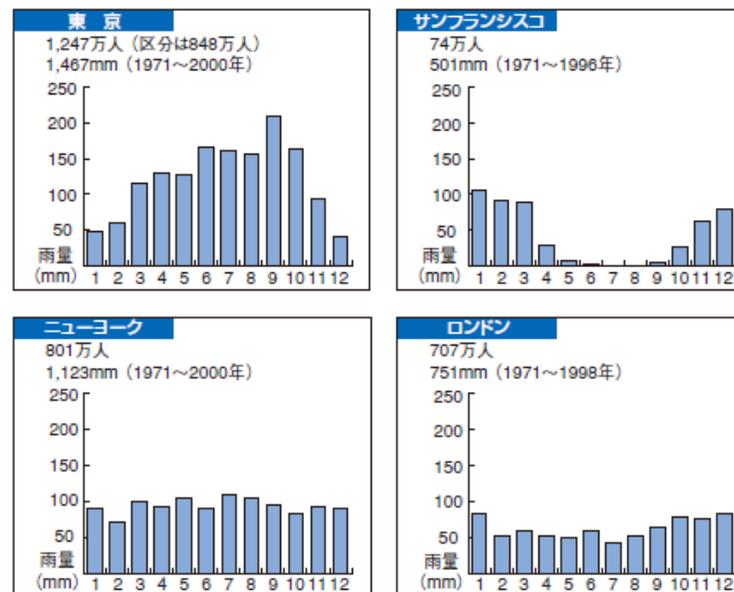
季節により変動する河川の水量に  
対応しなければならない

## ■世界各国の降水量



出典:平成19年版「日本の水資源」(国土交通省土地・水資源局水資源部)

## ■都市の人口と年間降水量



総務省統計局統計研修所編:「日本の統計2007」「世界の統計2007」  
国立天文台編:「理科年表平成19年」、丸善、U.S Census Bureau (米国商務省国勢調査局)、東京都総務局統計部

日本は世界平均の  
**約2倍**

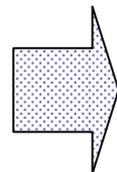
日本は世界平均の  
**約1/3**

東京の1月と9月の降水量の差は**約150mm**

# 日本の国土 ②地形条件

南北に細長く、中央部に急峻な山脈が縦断

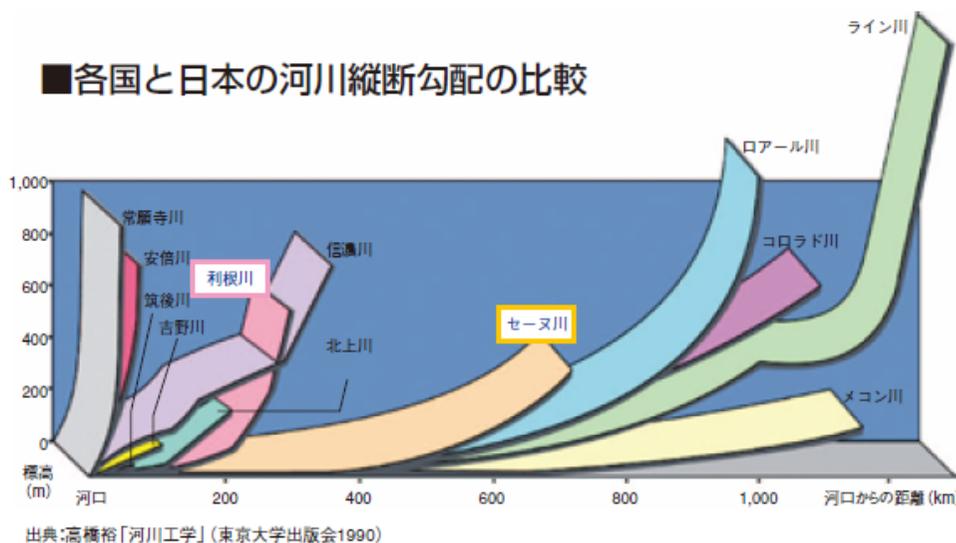
- ・急勾配で流速が早い
- ・一度に大量の水が流出
- ・土砂の流出量が多い



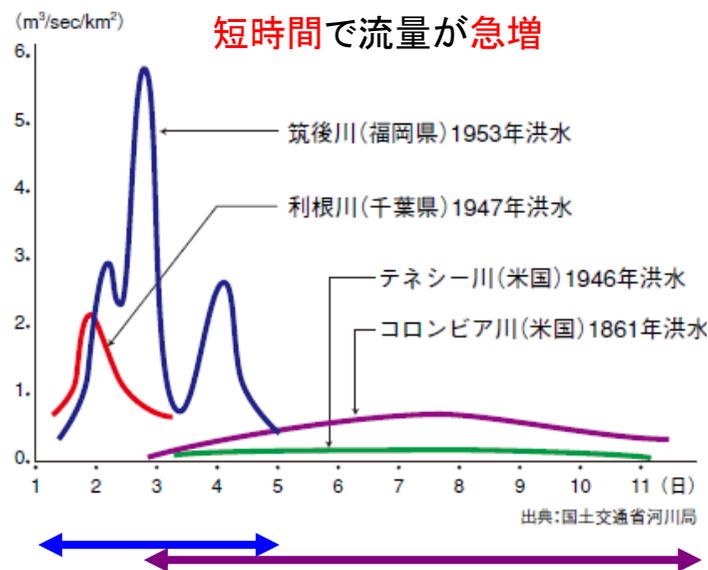
【平常時】  
水を確保することが困難

【洪水時】  
急激に水位が上昇

■各国と日本の河川縦断勾配の比較

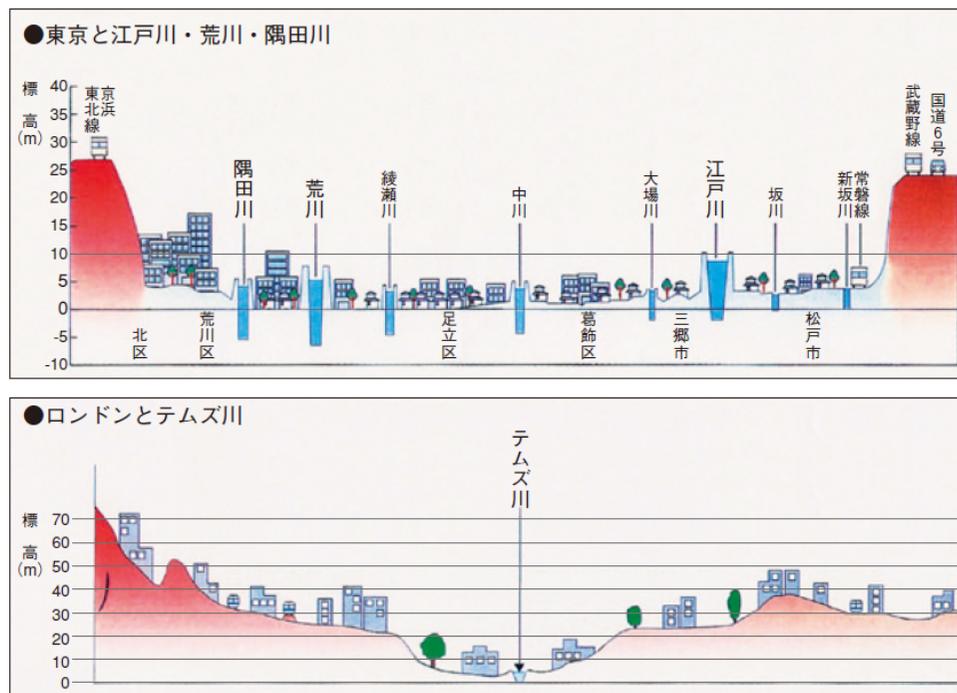
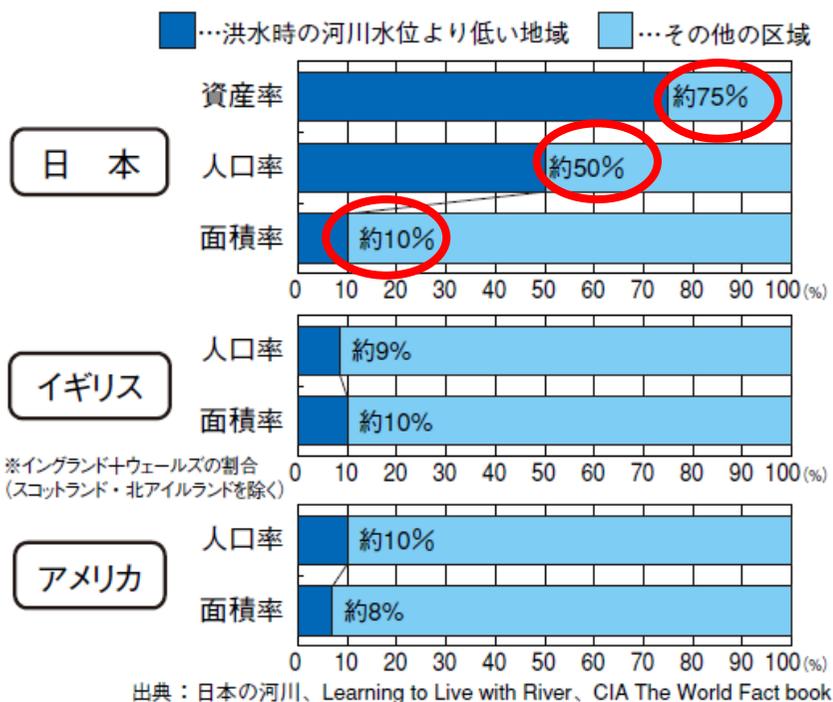


■洪水の継続時間と単位流域面積当たりの洪水流量



諸外国と比べて、川の水がすぐに海に流れ込むため**利用できる水が少ない**

# 日本の国土 ③社会条件

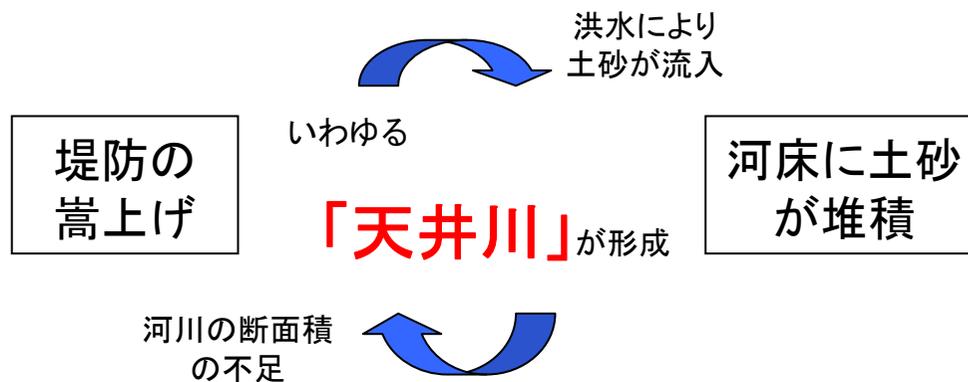


洪水時の河川水位より低い地域はわずかだが、

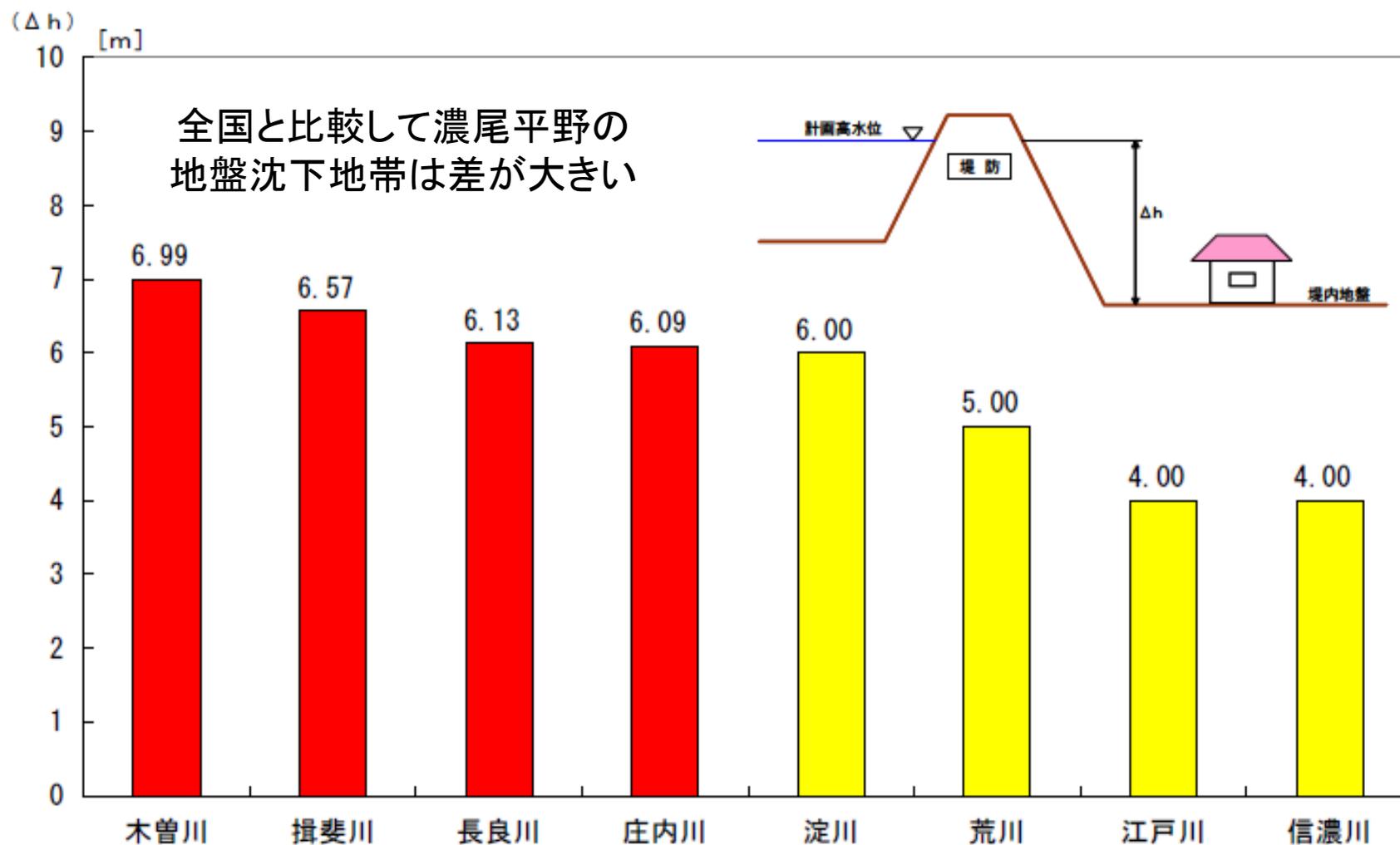
その地域に人・資産が集中

そのため・・・

破堤すると甚大な被害が発生しやすく  
水がはげにくく復旧が困難



# 日本の国土 ③社会条件



計画高水位と地盤高の差 ( $\Delta h$ )  
(地盤沈下地帯)